

社長の経営哲学の構築にお役立ちする

税理士法人 優和

経営者への活きた言葉

TEL 03-3455-6666
FAX 03-3455-7777

経営者への活きた言葉

トランプ関税の根源は米国財政の行き詰まり このままいけば破綻も 神谷尚志（市場エコノミスト）

1. トランプ政権が打ち出した関税政策を貿易赤字に対するトランプ大統領の気まぐれとみるべきではない。また関税政策を製造業の米国内への回帰や雇用を取り戻すという意味だけで考えてはいけない。関税政策の根源には、米国の財政状況が行き詰まりつつあること、言い換えれば、米国の信用が保てなくなりつつあることがある。それは唯一の大国だった米国の地位が、中国に脅かされつつあることも意味する。
2. 米国が陥っている財政不安から回復するため取られているなりふり構わぬ行動は、世界の秩序も変えようとしている。今回の事態はニクソンショック（金本位制の停止）やブラザ合意（為替レートの協調介入などによる調整）と同じ系統の問題である。米国の問題への対応策である。
3. 今回のトランプ関税ショックの背景には、米国企業のファブレス経営化が進む中で（特に中国に対し）米国の貿易赤字の拡大が深刻化し、経常赤字、対外純債務が拡大し、米国が耐え切れなくなってきたことがある。今回、米国が耐え切れなくなっているのは、最終的には財政である。このままいくと、米国の財政破綻が見えてくる。

（参考：「週刊ダイヤモンド」2025年5月24日号）

経営者のための理念・哲学

**冥加とは「神仏や先祖の御加護」が加わる力
岡本彰夫（元春日大社宮司、奈良県立大学客員教授）**

1. 時は江戸後期、類（たぐい）稀（まれ）な観察眼による人相の研究を書にし、一世を風靡（ふうび）した観相家がありました。水野南北先生。食を慎めば運命が開ける、という「節食開運説」でつとに知られています。
2. 私は幼い頃、祖母が少し変わった日課を持っていました。夏場、悪くなったごはんや、料理で出た野菜の切れ端をざるに取っておく。数日にいっぺん、少し離れた農家の鶏小屋へ私の手を引いてそれを持っていき、鶏たちに与えるのです。幼心に、なぜこんなことをするのか疑問に思って尋ねてみると、「ミョウガに悪いからや」と即座に答えました。
3. 神主を志し、神道を学び始めたことで「冥加」（みようが）という言葉を知ったのです。「冥」は冥土の冥。冥加とは「目に見えない世界から加わる力」であり「知らないうちに蒙（こうむ）る神仏や先祖の御加護」のことです。祖母は、余り物を他の家や生き物にお返ししていたのです。この教育が、私の根幹になりました。

（参考：「致知」2025年8月号）

ワンポイント経営アドバイス

**米国は、アジア依存に戻らず
関家一馬（ディスコ社長）**

1. 半導体製造装置は現在も日本勢が世界で3割のシェアを握る。自動車産業のように、米国が世界的にも巨大な市場で、そこで各社が売りたい場合には、関税にも意味があります。半導体は米インテルが米国内でチップを製造した後に台湾などに出荷し、パソコンなど最終製品にして再び米国に持ち込む形です。
2. 最終製品のみに関税でなく、部品製造にも関税をかけると、空洞化を招く恐れがあります。関税の影響によって、米国で消費する分だけは自国内で生産したほうがよいのかもしれませんが。ただ米国製半導体の輸出競争力は失われる。
3. 安全保障を考慮した際、半導体は米国内で作らなければならない、とトランプ政権は明確にしています。この先政権が代わったとしても、「半導体は再びアジアに依存すればよい」とはならないと思います。

（参考：「日経ビジネス」2025年5月26日号）

古典に学ぶ

悟りの状態に達したら自意識を超越する

1. そもそも、本当に悟りの状態に達したとしたら、その時点で自意識を超越します。当然ながら、人に自慢したいという我欲など消えてしまうので、「自分は悟った」などと、いうはずありません。
2. 「自分はひとかどの者になった」「すごい結果を出した」と思うのは大きな勘違いであり、まだ未熟な証拠だと思っておくくらいでちょうどいいでしょう。

（参考：名取芳彦監修「空海 道を照らす言葉」：河出書房新社）